

## 2021年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年4月30日

上場会社名 株式会社メルカリ 上場取引所 東  
 コード番号 4385 URL <https://about.mercari.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 山田 進太郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 上級執行役員 SVP Corporate (氏名) 横田 淳 TEL 03 (6804) 6907  
 四半期報告書提出予定日 2021年5月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年6月期第3四半期の連結業績（2020年7月1日～2021年3月31日）

## (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第3四半期	76,901	44.1	1,528	—	1,427	—	3,576	—
2020年6月期第3四半期	53,350	42.7	△20,292	—	△20,320	—	△22,212	—

(注) 包括利益 2021年6月期第3四半期 △422百万円 (—%) 2020年6月期第3四半期 △21,204百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第3四半期	22.81	21.99
2020年6月期第3四半期	△144.82	—

(注) 2020年6月期第3四半期における潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2021年6月期第3四半期	247,473		37,246		14.7	
2020年6月期	198,014		35,368		17.6	

(参考) 自己資本 2021年6月期第3四半期 36,463百万円 2020年6月期 34,786百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年6月期	—	0.00	—		
2021年6月期（予想）				—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

## 3. 2021年6月期の連結業績予想（2020年7月1日～2021年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	103,000～ 106,000	35.0～ 39.0	△1,500～ 1,500	—	△1,600～ 1,400	—	0～ 2,100	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年6月期3Q	157,643,086株	2020年6月期	156,150,364株
② 期末自己株式数	2021年6月期3Q	2株	2020年6月期	2株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年6月期3Q	156,820,189株	2020年6月期3Q	153,377,436株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予測等に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として保証するものではありません。なお、将来予測情報については、添付資料（P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」）に記載しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(重要な後発事象) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループが目指す「循環型社会の実現のために必要不可欠な存在になる」という中期的なありたい姿の実現に向けて、今年度においても幅広い層に愛されるサービスを目指し、健全性の強化や利便性の向上を進めております。また、持続的な成長及び将来利益の最大化のために投資を再開し、メルカリJP・メルカリUSともにGMVは好調に進捗しております。

メルカリJPでは、中長期での成長を図るため、継続的な出品の強化に取り組むとともに、当四半期においては招待キャンペーンなどのプロモーション施策を積極的に行うことで、新規ユーザを順調に獲得することが出来ました。更に、他社との連携を進めることで、新型コロナウイルス（以下、COVID-19という）収束後を見据えた成長施策を行っております。これらの結果、「メルカリ」の流通総額は、当第3四半期連結累計期間において5,762億円となり、前年同期比で1,308億円増加しております。

スマホ決済サービスを提供しているメルペイは、決済と与信事業に加え、メルペイ残高を利用して資産運用ができるサービスの構築に取り組んでおります（注1）。与信事業においては「メルペイスマート払い（翌月払い・定額払い）」においても利用者数が着実に増加するなど、引き続き収益力の強化に向けて取り組んでおります。また、安心安全な利用環境の構築においても、ペイメント業界では初となる「JPKI（注2）」を用いた本人確認及び不正利用対策を開始するなど、積極的に推進しております。これらの結果、「メルペイ」の利用者数は980万人（注3）となり、順調に増加しております。

メルカリUSでは「Mercari is your marketplace」として、誰もがより簡単で安全に様々なモノが売れるマーケットプレイス「Mercari」の浸透・成長に向けて、認知度向上及び新規ユーザ獲得に加え、出品および配送の最適化に取り組んでおります。当四半期では前四半期に導入した決済手数料が奏功し、ユニットエコノミクスが改善いたしました。これらの結果、「Mercari」の流通総額は当第3四半期連結累計期間において921億円（為替レートについては、期中平均為替レート105.54円にて換算）となり、前年同期比で491億円増加しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高76,901百万円（前年同期比44.1%増）、営業利益1,528百万円（前年同期は20,292百万円の損失）、経常利益1,427百万円（前年同期は20,320百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益3,576百万円（前年同期は22,212百万円の損失）となりました。

なお、当社グループはマーケットプレイス関連事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

- (注) 1. 暗号資産やブロックチェーンに関するサービスの企画・開発を行うことを目的に、2021年4月28日に子会社（株式会社メルコイン）を設立。  
 2. マイナンバーカードの公的個人認証サービスで、犯罪収益移転防止法に基づくオンラインで完了する本人確認方法。  
 3. メルペイ「電子マネー」の登録を行ったユーザと、「メルペイコード決済」、「ネット決済」、「メルペイスマート払い（翌月払い・定額払い）」等の利用者の合計（重複を除く）2021年3月末時点。2021年4月21日時点では1,000万人を突破。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産につきましては、前連結会計年度末に比べ49,459百万円増加し、247,473百万円となりました。

主な増減理由は以下のとおりです。

- 現金及び預金は、主に税金等調整前四半期純利益8,288百万円に、投資有価証券売却益6,942百万円、未収入金の増加24,441百万円、預け金の減少8,098百万円、預り金の増加30,306百万円を調整し、差入保証金の増加7,645百万円、有価証券の減少5,260百万円、投資有価証券の売却による収入6,942百万円、短期借入金の増加11,846百万円に伴い、前連結会計年度末に比べ35,944百万円増加しております。
- 有価証券は、保有する金融商品の償還に伴い、前連結会計年度末に比べ5,260百万円減少しております。
- 未収入金は、主に「メルペイスマート払い（翌月払い・定額払い）」の利用増加に伴い、前連結会計年度末に比べ24,441百万円増加しております。
- 預け金は、主に決済サイクルの改善に伴い、前連結会計年度末に比べ8,098百万円減少しております。
- 投資有価証券は、主に保有する株式を売却したことに伴い、前連結会計年度末に比べ5,735百万円減少しております。
- 差入保証金は、主に「メルカリ」及び「メルペイ」の利用金額の増加に伴い、法令に基づいた供託を実施したことにより、前連結会計年度末に比べ7,645百万円増加しております。

## （負債）

当第3四半期連結会計期間末における負債につきましては、前連結会計年度末に比べ47,581百万円増加し、210,227百万円となりました。

主な増減理由は以下のとおりです。

- ・短期借入金は、主に立替払い債権の流動化を実施したことにより、前連結会計年度末に比べ11,846百万円増加しております。
- ・未払法人税等は、主に税金等調整前四半期純利益の増加に伴い、前連結会計年度末に比べ2,621百万円増加しております。
- ・預り金は、主に「メルカリ」及び「メルペイ」の利用金額の増加に伴い、前連結会計年度末に比べ30,306百万円増加しております。

## （純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1,877百万円増加し、37,246百万円となりました。

主な増減理由は以下のとおりです。

- ・資本金は、新株発行に伴い、前連結会計年度末に比べ987百万円増加しております。
- ・資本剰余金は、新株発行に伴い、前連結会計年度末に比べ987百万円増加しております。
- ・利益剰余金は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い、前連結会計年度末に比べ3,576百万円増加しております。
- ・その他有価証券評価差額金は、主に保有する株式を売却したことに伴い、前連結会計年度末に比べ3,995百万円減少しております。

## （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績の動向等を踏まえ、2021年6月期（2020年7月1日～2021年6月30日）における通期業績の予想を開示しております。詳細につきましては、本日発表の「2021年6月期通期業績予想のお知らせ」をご参照下さい。

COVID-19の影響に関して、今後の広がり方や収束時期等を正確に予測することは、引き続き困難な状況にあります。現時点において、将来キャッシュ・フロー及び将来の事業環境等の予測にあたってCOVID-19の影響は、一定の影響を及ぼすものの、限定的であると判断しております。また、固定資産の減損や繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りに関して、重要な影響を与えるものではないと判断しております。しかしながら、今後の状況の変化によっては、連結財務諸表に影響を与える可能性があるため、今後も注視してまいります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	135,747	171,692
売掛金	1,119	2,128
有価証券	5,260	—
未収入金	15,612	40,054
前払費用	1,609	2,016
預け金	9,718	1,619
その他	1,614	534
貸倒引当金	△1,404	△1,954
流動資産合計	169,277	216,089
固定資産		
有形固定資産	2,905	2,611
無形固定資産	679	669
投資その他の資産		
投資有価証券	5,881	145
敷金	2,128	1,639
繰延税金資産	108	1,743
差入保証金	16,598	24,244
その他	435	329
投資その他の資産合計	25,151	28,102
固定資産合計	28,736	31,383
資産合計	198,014	247,473

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	—	11,846
1年内返済予定の長期借入金	900	400
未払金	16,206	18,420
未払費用	861	843
未払法人税等	1,427	4,049
預り金	83,954	114,260
賞与引当金	1,314	618
ポイント引当金	522	1,767
株式報酬引当金	177	573
その他	4,764	5,258
流動負債合計	110,128	158,039
固定負債		
長期借入金	51,547	51,246
退職給付に係る負債	75	89
資産除去債務	126	126
繰延税金負債	191	186
その他の引当金	6	—
その他	570	539
固定負債合計	52,516	52,187
負債合計	162,645	210,227
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	41,440	42,427
資本剰余金	41,396	42,383
利益剰余金	△51,870	△48,293
自己株式	△0	△0
株主資本合計	30,966	36,517
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,995	—
為替換算調整勘定	△175	△53
その他の包括利益累計額合計	3,819	△53
新株予約権	—	326
非支配株主持分	582	456
純資産合計	35,368	37,246
負債純資産合計	198,014	247,473

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2021年3月31日)
売上高	53,350	76,901
売上原価	14,993	17,944
売上総利益	38,356	58,956
販売費及び一般管理費	58,649	57,427
営業利益又は営業損失(△)	△20,292	1,528
営業外収益		
受取利息	111	24
受取補償金	—	12
還付消費税等	1	19
為替差益	5	—
その他	39	28
営業外収益合計	158	84
営業外費用		
支払利息	183	175
為替差損	—	0
その他	2	10
営業外費用合計	185	186
経常利益又は経常損失(△)	△20,320	1,427
特別利益		
投資有価証券売却益	—	6,942
その他	—	28
特別利益合計	—	6,970
特別損失		
減損損失	922	—
投資有価証券評価損	204	109
特別損失合計	1,127	109
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△21,447	8,288
法人税等	775	4,838
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△22,223	3,450
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△11	△125
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△22,212	3,576

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△22,223	3,450
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,030	△3,995
為替換算調整勘定	△11	122
その他の包括利益合計	1,019	△3,873
四半期包括利益	△21,204	△422
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△21,192	△297
非支配株主に係る四半期包括利益	△11	△125

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（セグメント情報等）

当社グループは、マーケットプレイス関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。